



か

ら

だ

の

不

思

議

くからだの中を
のぞいてみよう

平成30年

9月15日(土)・29日(土)

13:30~15:50

会場 鳥取大学医学部 記念講堂

対象 一般の方 (中学生・高校生の参加も大歓迎!)

9月15日(土)

13:30 開講式

13:40 講演① — 脳の難病とその治療
脳病態医科学 准教授 加藤 信介

14:40 休憩

14:50 講演② — 死亡時画像診断^{エーアイ}(Ai)と法医学の役割
法医学 教授 飯野 守男



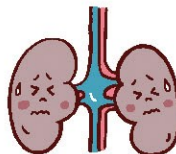
9月29日(土)

13:30 講演③ — 腎臓のなかのタコ足細胞:病理医と見る濾過装置
分子病理学 准教授 加藤 雅子

14:30 休憩

14:40 講演④ — 「脳の働き」研究の最前線
統合生理学 准教授 木場 智史

15:40 閉講式



受講
無料



お申込み先

鳥取大学医学部総務課広報係

電話: 0859-38-7037 FAX: 0859-38-7029

メール: me-kouhou@adm.tottori-u.ac.jp

鳥取大学医学部

検索



[テーマ]

か

～からだの中をのぞいてみよう～

ら だ の 不 思 議

9月15日(土)

13:30

開講式

13:40～14:40

脳の難病とその治療

脳病態医科学 准教授 加藤 信介

【講演内容】 神経難病の象徴といわれる筋萎縮性側索硬化症、多発性硬化症、アルツハイマー病の各難治性疾患に対する画期的新規治療薬開発の激闘の過程とその成果についての秘伝をオープンします。

14:50～15:50

死亡時画像診断 (Ai) と法医学の役割

法医学 教授 飯野 守男

【講演内容】 新たな死因究明方法として、死亡時画像診断 (Ai, エーアイ) が普及しつつあります。今年度、鳥取大学でもAiの運用をはじめました。これにより解剖を行わないでも死因が判明するケースが増えています。Aiの基礎知識と、死因究明における法医学の役割について紹介します。

9月29日(土)

13:30～14:30

腎臓のなかのタコ足細胞:病理医と見る濾過装置

分子病理学 准教授 加藤 雅子

【講演内容】 腎臓の中にある濾過装置をみてみよう。腎臓は血液を濾過して尿を作る重要な臓器です。この濾過装置が壊れると、尿中に蛋白質や赤血球が漏れ出て、浮腫や血尿をきたします。腎臓の中のこの濾過機能を司るタコ足細胞を光学顕微鏡、低真空走査型電子顕微鏡でみたミクロの世界の一部をご紹介します。

14:40～15:40

「脳の働き」研究の最前線

統合生理学 准教授 木場 智史

【講演内容】 最近、オプトジェネティクスと呼ばれる光を用いて細胞の活動を操作する革命的技術が、様々な生命現象を解明しています。講演ではオプトジェネティクスを用いた先端研究から新たに分かってきた脳の働きを紹介します。

15:40

閉講式

-----切り取り線-----

平成30年度 鳥取大学医学部公開講座申込書

ふりがな		参加日	9/15 (土) ・ 9/29 (土)
氏名			※参加希望日に○をしてください。
住所	米子市 境港市 倉吉市 安来市 松江市 その他 ()	※いずれかに○をしてください。	

申込書に必要事項を記入の上、FAXでお申し込みください。【送信先】鳥取大学医学部総務課 広報係 FAX 0859-38-7029
 ※お申込みのない方でも受講可能ですが、資料の準備の都合上、事前のお申込みにご協力ください。 ※ご提供いただきました個人情報は、公開講座以外の目的には使用いたしません。